

臨機応変

Humi Grow 高温高湿試験装置

- 標準仕様温度範囲：-10~+120℃
- 湿度範囲：10~90%rh(但し露点温度-20~+85℃CDP以内)
 - 温度安定性：±0.5℃以内
 - 湿度安定性：±2%rh以内



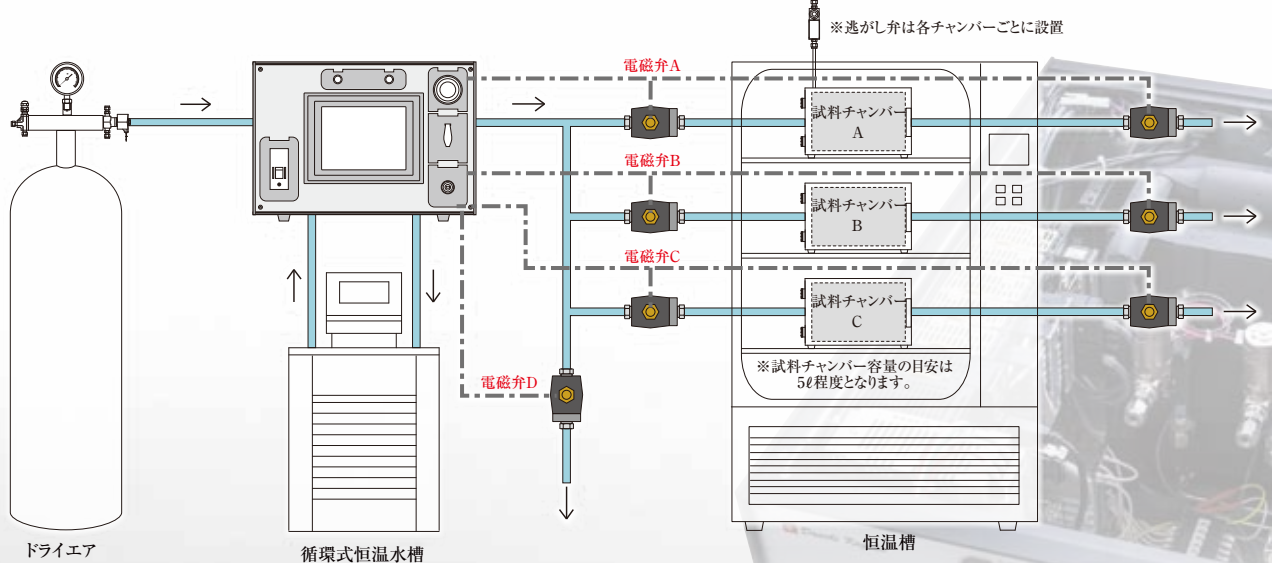
株式会社

第一科学

高温高湿試験装置 Humi Grow

Humi Growは従来の恒温恒湿槽では実現できなかった100℃以上の槽内でも加湿出来るシステムです。

恒温槽内の複数のチャンパーにそれぞれ任意の湿度条件を設定することも可能です。これにより長期の信頼性試験や暴露試験などが可能になります。また、ハーメチックシールを使うことにより電気的特性試験も可能になります。(オプション)



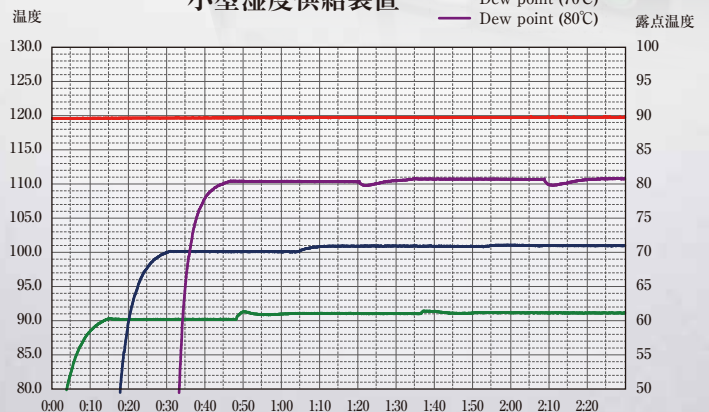
電磁弁切り替えフロー

- プログラム運転画面にて湿度、時間、試料チャンパーへの設定値を入力します。
 - チャンパー A/B/Cを指定した場合の電磁弁フロー
 - ① 電磁弁A開(ご指定時間)→電磁弁A閉/電磁弁D開(5分間)
 - ② 電磁弁B開(ご指定時間)→電磁弁B閉/電磁弁D開(5分間)
 - ③ 電磁弁C開(ご指定時間)→電磁弁C閉/電磁弁D開(5分間)
- 注意：電磁弁Dは配管内の湿度をバージするために設けてあります。
また、バージ時間5分は別の設定画面にて可変可能。
指定時間は30分～2時間程度

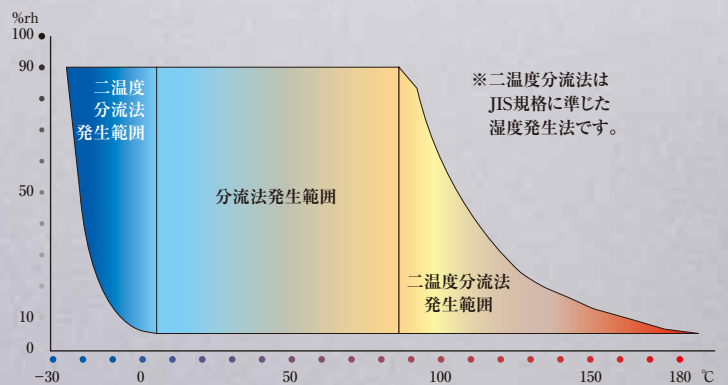
- ①～③を繰り返し回数にて設定します(最大9999回)。
- 温度は一定条件のみ
- 湿度は可変可能ですが条件を変えた場合、精度並びに安定度が若干変わる可能性があります。
- 各チャンパーの温湿度の測定で湿度センサをご使用になる場合、高温高湿では劣化のため定期的に調整が必要です。
- 試料チャンパーの安全を確保するためそれぞれに逃がし弁を追加。



小型湿度供給装置



温湿度発生範囲



株式会社 **第一科学**

<http://www.daiichi-kagaku.co.jp/>

本社/湿度営業グループ

〒113-8450 東京都文京区本郷2-12-13 TEL 03-3812-9755

関西営業所

〒530-0041 大阪市北区天神橋2-2-10 Y'sビル4F TEL 06-6357-6166 (代)